

明星大学発達支援研究センター紀要 執筆要領

1. 原稿の枚数

原稿は図表を含め、原著論文、実践報告、資料いずれも2万字以内とする。

2. 原稿の様式

- ①原稿はA4用紙30文字×30行で作成し、ページ番号をつける。
- ②横書きを原則とする。
- ③図表は挿入箇所を明記すること。表の場合、表1. 表2. として該当する表の上に説明文を入れる。図の場合、図1. 図2. として該当する図の下に説明文を入れる。
- ④著者以外が作成した図表や写真等を記載する場合は、出典を明記し、必要な場合は著作権者の許諾を得ること。
- ⑤章分けは1. 2. 3とし、節は1. 1. 1. 2. 1. 3とし、項は(1) (2) (3)とし、それぞれ小見出しをつける。
- ⑥論文には英文題名、英文著者名、所属を必ずつける。
- ⑦原著論文には400字以内の要旨とそれに対応した英文サマリーをつける。実践報告、資料には400字以内の和文要旨をつける。
- ⑧論文には3-5語の検索用キーワードをつける。

3. 文献表記

- ①文献は本文中に引用したもの(原則として、直接当たった文献に限定する)のみをあげ、本文の後に筆頭著者のアルファベット順に並べる。
- ②雑誌など逐次刊行物の名称は省略せずに記載する。
- ③著者名は3名以下のものは全員、4名以上の場合は3人目までを全員書き、4人目からはet.al(または他)とする。
- ④書き方は、雑誌の場合は氏名、発行年次、論文題名、雑誌名、巻、ページの順に、単行本の場合は著者名(編集者名)、発行年次、書名、発行所名、発行地(構内は不要)、ページとする。

記載例

McCloskey, G. (1990) : Selecting and using early childhood rating scales. *Topics in Early Childhood Special Education*, 10(3), 39-63.

Flanagan, D. P., Ortiz, S. O., & Alfonso, V. C. (2008) : Response to intervention (RTI) and cognitive testing approaches provide different but complementary data sources that inform SLD identification. *Communique*, 36 (5), 16-17.

上野一彦 (2005) : 発達障害児への理解と支援の立場から. *発達障害研究 = Japanese Journal on Developmental Disabilities* 27(2), 95-97, 2005.

杉山登志郎, 原仁 (2003) : 特別支援教育のための精神・神経医学. 学研教育出版.